

♪ だんのくらしをしあわせに ♪

「社協」は、社会福祉協議会の略称です

# しばた社協だより

# ボランティアだより

わ  
なげよう！ボランティアの

赤い羽根共同募金  
10/1～はじまります

お寄せいただいた募金は  
しばたのために使われています



若者自立支援



除雪支援



地域支援

piapro X  
赤い羽根共同募金

社協窓口で500円以上募金して  
いただいた方で希望される方  
先着20名に初音ミク  
オリジナルグッズ  
差し上げます！



ふくし教育



子育て支援



高齢者サロン

新発田市ボランティア連絡協議会  
～視察研修に行ってきました！～ 7月12日(金)



長岡市社会福祉協議会 中之島支所 視察見学



今年度の新発田市ボランティア連絡協議会の視察研修は、30団体66名の皆さんと一緒に長岡市社会福祉協議会の中の島支所に行ってきました。

中之島地区社協が実施する高齢者世帯への見守りやお弁当配達、サロンの仲間づくり、通院送迎等について、実際に活動するボランティアさんと交流してきました。

道の駅パティオにいがたで昼食をとった後、アオーレ長岡に行き、アリーナ・ナカドマ（屋根付広場）やガラス張りの議場を見学してきました。また、シアターにて長岡大花火の迫力満点3D映像を体感してきました。

会員同士の親睦を深め、楽しい視察研修となりました。



アオーレ長岡 視察見学



ボランティア連絡協議会登録団体  
たんぼぼの会

☆問い合わせ先☆  
新発田市社会福祉協議会  
TEL 0254-23-1000

変形性股関節症の専門医による講演会、理学療法士による運動教室（月に1回、ボランティアセンター）、会員同士の親睦のための食事会（年2回）、新潟医療福祉大学の学生との勉強会（年1回）を行っています。平成8年に設立し、現在会員数は男性1名、女性49名の計50名です。

「専門医の講演会を通して、自分の病気を知り、今後の自分の人生をどう生きていくか一緒に考える良いきっかけにして欲しい。股関節症の痛み、不自由さなどの悩みをひとり抱え込まずにぜひ連絡して欲しい。」と代表の大橋さんは語ります。詳細については、問い合わせ先までご連絡ください。



講演会



理学療法士による運動教室



2015年 新潟医療福祉大学学生との交流会



今年の講演会時の会員集合写真



参加無料  
要申込

# 医師に教わる在宅医療のススメ

主催 新発田市社会福祉協議会 共催 新発田北蒲原医師会/新発田市

過疎高齢化が進む新発田市では人口が減少する一方で、独居高齢者世帯や高齢者のみの世帯が増加しています。いざ自分の死に直面した時、大切な家族や周囲の人が困らないように、そして何より自分自身が後悔しないように、元気な時からその人らしい尊厳の守られた「素晴らしい人生の最期の迎え方」を考えるきっかけとして、市民セミナーを開催いたします。

日時 **10/19 (土)** 午後**1時30分**～午後**3時30分**  
※受付は午後1時～開始となります。  
先着**100名**  
場所 新発田市地域交流センター あおり館 屋内広場  
申込締切 **10月15日(火)迄**

## 基調講演 「医師に教わる在宅医療のススメ」

講師 平塚ファミリークリニック 院長 **平塚 雅英 氏**

## トークセッション 「住み慣れた地域や我が家で最期を迎える魅力と課題」

聞き手 立正大学 社会福祉学部 准教授 **川本 健太郎 氏**  
話し手 平塚ファミリークリニック 院長 **平塚 雅英 氏**



平塚 雅英 氏

## 24時間テレビ42 「愛は地球を救う」 人と人 ～ともに新たな時代へ～ 新発田会場集計報告

募金総額 **377,376円**

イオン新発田店にて8月24日、25日に募金活動を実施しました。



### 収集ボランティア活動 令和元年6月～8月分(敬称略・順不同)

#### 使用済切手・テレカ等カード類収集活動 全国で活動する福祉団体のための活動費となります

新発田阿賀北地区保護司会	出合いの鈴 2人
下越地域若者サポートステーション	新発田市役所
NPO法人 きいろいふうせん	㈱サンワ技研
NTT労組退職者の会	片野 敏彦
㈲クサカベモータース	匿名 6名
(医)有心会 有田病院	
新富町1丁目 青少年育成会	
城北町3丁目町内会	

ご協力ありがとうございました

## レクリエーション用具

無料で貸し出します♪

### \*貸出物品\*

- ・スカットボール
- ・ボーリング
- ・ポケネット
- ・ペタンク
- ・江戸いろはかるた
- ・ベルハーモニー
- ・白黒ゲーム(オセロ)
- ・わなげ
- ・バレリード
- ・ターゲットゲーム
- ・ジャンボぐらぐらゲーム
- ・ピンダー
- ・ととあわせ
- ・カラオケ
- ・紅白玉入れ
- ・ラダーゲッター
- ・カーリンコン
- ・唱歌カルタ
- ・笑点DVD(5枚入り)
- ・スマイル射的
- ・デッキスティックゲーム など



安全ソフトダーツ

### \*利用可能な方\*

町内会、自治会、子供会、ボランティア団体、福祉団体など ※企業での利用はご遠慮下さい

### \*借用期間\*

借用開始日より1週間以内

※利用方法や用具の詳細については下記へお問い合わせください。

レクリエーション用具は、『赤い羽根共同募金』の配分金で購入しています

(このページに関する問い合わせ・申し込み先)

新発田市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 23-1000

## 赤い羽根共同募金助成金交付式を行いました

皆さまから寄せいただいた赤い羽根共同募金は、新発田市や新潟県内の福祉活動の推進に役立てられています。

令和元年6月24日、新発田市ボランティアセンターにおいて、赤い羽根共同募金の助成金交付式が行われ、市内の28団体に共同募金委員会二階堂会長より助成金目録を贈呈しました。



令和元年度に助成を受けた団体名は社会福祉協議会のホームページに掲載されています。

令和元年度目標額 **14,666,000円**

10月1日より「赤い羽根共同募金」がはじまります。ご協力よろしくお願ひします!

「Summer 倶楽部ふくし」は、若い年代から福祉に触れ、福祉の心を育むことを目的とした中学生～専門・大学生対象の夏休み福祉体験講座です。今年は8月1日～31日にかけて、ボランティアセンターをはじめ、中央公民館、住吉コミュニティセンター、石動神社境内、ほづぎの里、サン・ビレッジしばた、イオン新発田店、なかの牧場で各講座を行い、総勢82名の学生が参加しました。

今年も写真のような様々な体験を行い、福祉に触れることで様々なことを感じ、実際に体験することで新たな学びを得ることもでき、参加した学生にとってとても充実した夏休みになりました。

## Summer 倶楽部ふくし 開催しました



\*楽しい手話教室\*



\*石動神社奉納相撲大会\*



\*子育て支援\*



\*障がい者スポーツ フライドサッカー\*

## 災害ボランティア講座 ～初級・中級編～

# 災害にも強い地域づくりを一緒に考えてみませんか?

同日開催  
します!

災害から身を守り、被害を最小限に食い止めるには「日頃からの顔の見える関係づくり」が大切です。初級編では、防災に対する意識を高め、被災地での活動イメージや心構えなどの災害ボランティア活動に求められる知識と技術を学びます。中級編では、災害が発生した際の活動拠点として、被災地や被災者とボランティアをつなぐ災害ボランティアセンターの基礎的な役割や効果的な運用及び活動内容を理解しながら、実践的な動き方について学びます。いつ起こるか分からない災害に備え、災害時に全国から集まるボランティアと地域(被災地)の連携の必要性を考え、被災地や被災者に寄り添った復旧・復興活動を目指します。

【日時】10月26日(土) 午前9時30分～午後4時30分

【日程】初級編 午前9:30～12:00 入門講座  
中級編 午後1:00～4:30 模擬訓練(災害ボランティアセンター)  
※昼食は参加者皆さんで非常食を体験していただきます

【場所】七葉コミュニティセンター(住所:新発田市三日市862番地)

【参加費】500円(非常食体験代)

【定員】50名(先着順) 【締め切り】10月21日(月)迄



### 【講師】

特定非営利活動法人にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏

### 【紹介】

西日本豪雨や糸魚川市の大火、熊本地震、東日本大震災などの被災地に発生直後より入り、災害ボランティアセンター設置運営の支援を行っています。平時はその経験を活かし、全国各地で災害に関する講演・研修、各種マニュアルの作成や事業計画立案の助言などを行っています。

問い合わせ・申し込み先: 新発田市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 23-1000

しばた社協だよりは皆さまからいただいた『赤い羽根共同募金』の配分金と社協会費で発行されています。